

今回の震災で大きな被害を受けた東北地方復興のため、宮城県石巻市のPADIダイブリゾート《三陸ダイビングセンター》を通して、宮城県漁連よりボランティアダイバーの要請がきています。ぜひPADIメンバーの皆様のご協力をお願いいたします。

東日本大震災復興支援企画 ボランティアダイバー募集のご案内

全国のPADIメンバーの皆様へ

私、宮城県石巻市でPADIダイブリゾートを営んでおります、《三陸ダイビングセンター》の徳増(とくます)と申します。3月11日に発生しました東日本大震災におきましては、全国の皆様より多大なご支援と心温まるメッセージを賜り、厚く御礼申し上げます。

今回の震災では、東北地方から関東地方までの太平洋沿岸地域全般に多大な被害を受けました。現在、宮城県石巻～三陸～気仙沼と地域ごとに復旧・復興に向けて全力で活動しており、沿岸部陸上のガレキ撤去はかなり進んできておりますが、海の中についてはなかなか進まないのが現状です。

そこで、PADIプロフェッショナルメンバーの皆様を対象に、ボランティアとして活動していただけるダイバーを募集させていただきます。

ボランティア活動内容と範囲につきましては、現在、宮城県漁連から各地区の漁業協同組合へ、どのような活動を要請するのか調査をいたしております。その要請内容を集約し、リスクの少ない水中活動について、当方より皆様にご協力をお願いする次第です。

つきましては、下記参加条件をクリアできる方は、ぜひご連絡の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《三陸ダイビングセンター》担当:徳増(とくます)

現在のボランティア活動依頼

・[気仙沼または女川](#)

↑こちらをクリックして、内容をご確認のうえ、お申し込みください。

★ボランティア活動へのご参加について

●参加資格:PADIダイブマスター資格以上のプロフェッショナルメンバー

※水中作業ではガレキなどによりケガをする可能性もあります。事前にご自身の傷害保険への加入をおすすめします。PADIメンバー保険(総合プラン)にご加入の方は、傷害保険がついています。

●活動参加に際し、自己責任ですべて完結できる方

- ・宿泊、食事、交通など
- ・水中活動に必要な備品・・・ダイビング器材、スーツなど
- ・タンク・・・必ず持参してください。本数の目安は1人1日3本。チャージは《三陸ダイビングセンター》(石巻市内)で行なえますが、運搬はご自身でお願いします。

※タンクの自己手配が難しい方は、PADIジャパン・東北支援担当までご連絡ください。ご紹介できる場合もあります。

※現地はいまだ復旧の最中のため、負担にならないよう、可能な限り自己手配でお願いします。宿泊施設に関しては、ボランティア活動場所周辺の宿泊施設をご紹介させていただくことも可能です。

●主な活動の例

- ・水面から確認できる程度の深度に沈んでいる船舶などへ、クレーンのフックを掛ける
- ・水面から確認できる程度の深度に沈んでいる網などの回収

お問い合わせは・・・

PADIジャパン 東北支援担当

メール：shien@padi.co.jp

[◀ 前のページへ戻る](#)

shien@padi.co.jp

copyright © 2010 by PADI Corporation. All rights Reserved.